

	所 属	現代社会学部 現代社会学科
	専 攻	現代ビジネス専攻
	主な担当科目	歴史、地域文化論
	氏 名	伊藤 陽寿
	フリガナ	イトウ ヨウジュ
	職 位	専任講師
	学 位 等	修士(文学)

研究内容・社会業績等

【研究内容】

- ・琉球近世史
- ・近代沖縄における近世琉球人の偉人化について
- ・教育コンテンツとしてのウィキペディア、専門家によるウィキペディアへの参入
- ・歴史ファンコミュニティにおける歴史実践
- ・パブリック・ヒストリーを用いた地元考察 など

【社会業績】

- ・2017年6月3日開催：久米崇聖会 公開講座「琉球の19世紀外交と久米村士」 於 沖縄県那覇市久米
- ・2021年1月23日オンライン開催：Wikipedia 20 JAPAN／大学の人がウィキペディアを編集してみたらどうなるの
- ・2021年9月23日開催：徳川家を楽しむ会「琉球の藩意識」パネルトーク など
- ・2024年7月21日開催：「あるものさがし」で見つけた！立石版「演劇ワークショップ」ータテシヨモト⇄ガイブ（歴史学研究会 総合部会 立石現地企画「立石と歴史家のアツい夏一話話たくて、聞きたくて2024ー」） など

論文・書籍・資格等

【著書】

『「危機の時代」の沖縄-十七世紀の琉球、現代を写す「鑑(かがみ)」-』新典社、2009年

【論文(単著)】

- ・「清代冊封使の派遣実施の議論と冊封使の請願-清代第二回目の冊封琉球使について-」『大正大学大学院研究論集』第32号、2008年
- ・「久米村孔子廟創建の歴史的意義-十七世紀後半の政治史的視点から-」法政大学沖縄文化研究所、『沖縄文化研究』第36号、2010年
- ・「尚泰請封問題と琉仏約条— 一八五六年における請封議論・逗留フランス人問題・特使派遣の関連性を中心に」『沖縄文化研究』第43号、2016年
- ・「琉清関係を担う久米村士-呉江梁氏十四世、梁文翼の「寵栄」から考える「一貢免除問題」」『チーシンブー』第8号(久米崇聖会)、2019年
- ・「寛文期前半の琉球・薩摩間における借銀交渉-「唐商売方式」の成立過程-」法政大学沖縄文化研究所、『沖縄文化研究』第50号、2023年
- ・「歴史ファンと歴史学の専門家との「協働」—歴史イベントに「参加する」という歴史実践—」『至誠館大学研究紀要』第10巻、2023年
- ・偉人化する五人の琉球人—新田義尊の偉人観から『偉人伝』、そして『琉球之五偉人』へ—『琉球沖縄歴史』No.6、2024年
- ・外部の視点と「立石らしさ」(特設部会「パブリックヒストリーをめぐる探究・対話・協働—葛飾区立石における歴史実践—」)『歴史学研究』2024年 増刊号(1054号)、2024年 など

【研究ノート】

- ・「中華の『屏藩』、皇国の『藩屏』—琉球国の『藩』自称—」『至誠館大学研究紀要』第5巻、2018年 など

* 研究や業績についてはこちらをご参照ください。

<https://researchmap.jp/youjuito>

学生へのメッセージ

大学の勉強では、物事を暗記したりどこかの誰かが言っているようなありきたりなことを書いても高得点は望めません。いま目の前にあるものをフル活用して、そこから自分は何を考え、どのような答えを導き出したのか。それを文章化して目の前の人(先生など)に差出した時、その人を納得(説得)させられるかどうか。それが大学でやる勉強です。

大学とは難しいことを勉強するところです。
それを決して忘れないでください。